

くるじお

鹿部町立鹿部中学校
学校通信 第3号
電話 7-3114
令和7年6月25日発行

在籍生徒数86名
1A 26名 ひまわり4名
2A 26名 ひまわり2名
3A 34名 ひまわり2名

《重点教育目標》

「主体的に学び続け、自らの人生を舵取りする力」の育成
スローガン 「一歩前へ」 ～ 考 動・共 生・創 造 ～

「感謝と敬愛」 ～中体連大会での全カプレーを期待して～

校長 坂 本 学

6月7日に開催された中体連陸上競技大会を皮切りに、いよいよ中体連総合大会が開幕します。本校からは、バドミントン部、野球部、バレーボール部が出場します。

特に3年生にとっては、中学校生活の集大成と言える最大の大会であり、強い思い入れがあることでしょう。これまで、仲間と切磋琢磨しながら、苦しく厳しい練習を乗り越えてきた皆さんが、ついに大会の舞台に立ちます。

どうか、自分自身が積み重ねてきた努力に自信を持って臨んでください。その自信はきっと試合中の心の支えとなり、皆さんの背中を力強く押してくれることでしょう。

一つ一つの試合では、対戦相手、大会運営者、家族等への「感謝と敬意」を忘れず、仲間を信じて支え合いながら、これまで注いできた競技への情熱を存分に発揮してください。皆さんの全力のプレーが観る者すべての心を熱くしてくれることを大いに期待しています。

いきます。

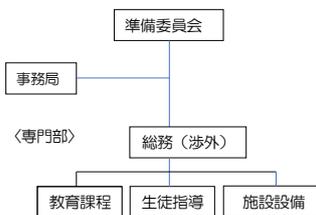
また、各チームでは、勝利を目指す中で、「仲間を大切にする」という規範意識も育まれていきます。

大会当日やそれに向けた練習の中で、本校の教育ビジョンである『考動・共生・創造』を体現する生徒の姿が随所に見られ、生徒たちの確かな成長を感じることができました。

義務教育学校開設準備委員会がスタートしました

鹿部小学校と鹿部中学校を統合し、新たに開設される義務教育学校開設に向けた第1回準備委員会が5月29日に開催されました。準備委員会組織及び委員構成は下のとおりです。今後は、校名・校章・校歌の決定を最初の段階として、教育課程、生徒指導、学校施設・設備、式典運営などについて、それぞれの部会で協議を進めていく予定です。

【準備委員会組織】



- ・事務局：町教委
- ・各専門部会には幼稚園、小学校、中学校の先生が所属します。

【構成】 (敬称略)

委員長：大澤 利治
(学校運営協議会)
副委員長：渋谷 智実
(鹿部小学校長)
委員
中村 綾乃
(社会教育委員)
佐藤 君博
(しかべ幼稚園長)
坂本 学
(鹿部中学校長)
宮本 和明
(PTA関係)

校内体育大会を振り返って

5月23日(金)、晴天に恵まれ体育大会を無事に終えることができました。

当日は、多くの保護者や地域の皆様に御来校いただき、生徒たちの若さ溢れる姿がグラウンドを所狭しと躍動する様子を御覧いただくとともに、温かい御声援を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

本校の体育大会の特色の一つは、縦割り(異年齢交流)活動を取り入れている点にあります。異年齢集団による交流を通じて、生徒たちは協力することの大切さや、他者の役に立つ喜びを実感することができます。

3年生には、リーダーとして下級生を指導していく中で「頼られている」「やって良かった」という自尊感情が育まれていきます。

1・2年生には「来年、再来年は自分たちの出番だ!」と、学ぶ意欲や目標を持つ心が育まれて

学校HP随時更新中!

学校日記コーナーでは、生徒たちの学習の様子を写真で見ることができます。どうぞ御覧ください。



体育大会終わる

5月23日（金）曇一つない天気の下で体育大会を実施しました。3年生のチームリーダーを中心とし、赤・黄色の2チームに分かれ、日頃の練習の成果を発揮し、正々堂々と競技に臨む姿はとても立派でした。先生方も感動した大会でした。



鹿部駅80周年式典で 吹奏楽部ファンファーレ

6月1日（日）鹿部駅80周年式典において、鹿部中吹奏楽がファンファーレを吹きました。短い時間で町の依頼を受け見事に吹き上げてくれました。暑い中お疲れ様でした。



幼小中合同クリーン作戦

6月5日（木）鹿部町教育研究所主催の幼小中学校合同クリーン作戦が実施されました。町内を3つのグループに分かれ、ゴミを拾うボランティア活動を行いました。普段からお世話になっている、自分たちが住む町のゴミを拾うことで、少しでも郷土を大切にしたいという願いから始まった活動です。汗水垂らしてゴミ拾いに励んでいました。今日だけとは言わず、これからもボランティア精神を忘れずに鹿部町を大切にしたいと思います。



2・3年進路講話

今年の進路講話は2・3年生を対象に行いました。七飯・工業・大谷・柏稜の4つの高校の先生方が講師として来校されました。各校の特色や高校生の卒業後の進路などのお話をしてくださいました。自分の進路に対して真剣に考えさせられるいい機会だったのではないのでしょうか。3年生はもう目の前に進路（高校）選択が迫ってきています。2年生については、まだ大丈夫という安心感があるかもしれませんが、1年後にはという危機感をもっていくべきですね。これを機に、自分の目標の実現に向けて深く考え、努力していく姿勢をもってください。



少年の主張大会出場

In福島町

今年の「少年の主張」（渡島地区大会）は福島町で開催されました。鹿部中学校代表として、3年生の竹本吏那さんが「言葉で創る社会」を題名に発表してきました。幾度となくリハーサルを繰り返し、本番を迎えました。緊張感の中にも堂々と、表現豊かに発表ができました。今回の経験を活かし今後も活躍を期待しています。

